

# 日本防菌防黴学会

## 第31回年次大会プログラム大要

会期：平成16年5月26日（水）～27日（木）

会場：きゅりあん（品川区立総合区民会館）（東京都品川区東大井5-18-1）

		会 場	大 会 委 員
■ 5月25日（火）	16：00～17：30	●第34回理事会 ●第29回評議員会 ..... ■ 中会議室	
■ 5月26日（水）	9：45～10：25	●第32回通常総会 ..... ■ A 会場 △議題（予定） 1. 平成15年度事業報告 2. 平成15年度決算報告 3. 平成15年度監査報告 4. 表彰 学会賞 論文賞 5. 会則等諸規定見直しの件 6. 平成16年度事業計画案 7. 平成16年度予算案 8. 年次大会の件 9. その他	●大会委員長 桑原 祥浩 (女子栄養大学栄養学部)
	10：35～10：55	●平成15年度学会賞受賞講演 △座 長／中塩 哲士（北海道大学医学部） △殺菌・消毒剤の構造活性相関手法を用いた基礎的研究および実用化に関する研究（徳島大学・高麗 寛紀）	●大会副委員長 上田 成子 (女子栄養大学栄養学部)
	10：55～11：00	●大会委員長挨拶 ..... ■ A 会場	●大会委員 秋山 茂 (北里大学医療衛生学部)
	11：00～12：00	●特別講演 ..... ■ A 会場 △座 長／桑原 祥浩（女子栄養大学栄養学部） △テーマ／生活習慣病予防のための食事 △演 著／香川 芳子（女子栄養大学学長）	岩澤 篤郎 (昭和大学藤が丘病院) 奥田 舜治 (財北里環境科学センター) 斎藤美佳子 (東京農工大学工学部)
13：15～13：55		●教育講演－食品常在細菌と腐敗・変敗－ ..... ■ A 会場 △金子 精一（神奈川県立保健福祉大学）	新谷 英晴 (国立医薬品食品衛生研究所)
13：15～13：55		●基礎講座－カビの検査法－ ..... ■ B 会場 カビを知る 李 憲俊（衛生微生物研究センター） カビ検査法の基本 小菅旬子（宮崎大学農学部）	鈴木 利克 (東京農業大学)
13：30～16：00		●研究発表（ポスターセッション） ..... ■ C 会場 (質疑応答 14：30～15：30)	関口 道子 (財日本食品分析センター)
14：00～16：30		●パネルディスカッション ..... ■ A, D 会場 テーマ「実用化を目指す非培養微生物試験法の課題」(A) テーマ「新規滅菌・殺菌方法の医療用品並びに食品 分野への応用」(D)	高鳥 浩介 (国立医薬品食品衛生研究所)
	17：30～19：00	●微生物制御システム研究部会パネルディスカッション ..... ■ B 会場 テーマ「だれでもできる HACCP と諸外国の動向」(B)	高橋 泰子 (筑波大学社会医学系)
	13：00～17：00	●懇親会 ..... ■ C 会場 ●商品展示会 ..... ■ E 会場	畠井喜司雄 (日本獣医畜産大学)
■ 5月27日（木）	10：00～16：00	●研究発表（ポスターセッション） ..... ■ C 会場 (質疑応答 11：00～12：00 14：30～15：30)	藤川 浩 (東京都健康安全研究センター)
	9：30～16：30	●研究発表（口頭） ..... ■ A, B, D 会場	松岡 英明 (東京農工大学工学部)
	13：15～13：55	●行政講演－食品安全行政の動向－ ..... ■ A 会場 △道野 英司（厚生労働省医薬食品局食品安全部）	李 憲俊 (衛生微生物研究センター)
	13：15～13：55	●教育講演－院内感染防止の現状－ ..... ■ B 会場 △高橋 泰子（筑波大学社会医学系）	
	14：00～16：30	●パネルディスカッション ..... ■ A, B 会場 テーマ「食品衛生微生物トピックス」(A) テーマ「水環境におけるレジオネラ属菌検査法の現状と将来」(B)	
	9：30～15：00	●商品展示会 ..... ■ E 会場	

■ 参加費は、当日、8階「総合受付」にてお支払ください。

■ 参加費（要旨集を含む）……会員8,000円／非会員10,000円（非会員学生3,000円）／学生会員無料

■ 懇親会（自由参加）……懇親会費6,000円は、当日「総合受付」にてお支払ください。

■ 参加申込……学会誌4月及び5月号に掲載される大会プログラムの申込書でお申し込みください。



## 第31回年次大会 研究発表プログラム

5月26日(水)



### ■ 第32回通常総会…………… (9:45~10:25)

1. 平成15年度事業報告
2. 平成15年度決算報告
3. 平成15年度監査報告
4. 表彰：平成15年度学会賞  
　　殺菌・消毒剤の構造活性相関手法を用いた基礎的研究および実用化に関する研究  
　　(徳島大学工学部 高麗 寛紀)  
　　: 平成15年度論文賞  
　　銀担持アクリル纖維を含む抗菌紙の殺菌作用機構  
　　(徳島大学工学部 白井 昭博 他)
5. 会則等諸規定見直しの件
6. 平成16年度事業計画案
7. 平成16年度予算案
8. 年次大会に関する件
9. その他

### ■ 平成15年度日本防菌防黴学会学会賞受賞講演… (10:35~10:55)

- ◇座 長／中塩 哲士（北海道大学医学部）  
◇テーマ／殺菌・消毒剤の構造活性相関手法を用いた基礎的研究および実用化に関する研究  
◇受賞者／高麗 寛紀（徳島大学工学部）

### ■ 特別講演…………… (11:00~12:00)

- ◇座 長／桑原 祥浩（女子栄養大学栄養学部）  
◇テーマ／生活習慣病予防のための食事  
◇演 者／香川 芳子（女子栄養大学学長）

### ■ 教育講演…………… (13:15~13:55)

- ◇座 長／秋山 茂（北里大学医療衛生学部）  
◇テーマ／食品常在細菌と腐敗・変敗  
◇演 者／金子 精一（神奈川県立保健福祉大学）

## 5月26日(水)

●印 発表者



会場

### パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

#### 実用化を目指す非培養微生物試験法の課題

◆コーディネーター：那須 正夫（大阪大学大学院薬学研究科）

松岡 英明（東京農工大学・AOACI 日本セクション）

I Ap-1 培養法を補完する新手法—その技術基盤と実用課題

大阪大学大学院薬学研究科 山口 進康・那須 正夫

I Ap-2 生菌分離の観点から食品マトリクスをどう捉えるか？

女子栄養大学栄養学部 上田 成子

I Ap-3 微生物の状態（生死、損傷、休止、…）を評価する指標

神戸大学大学院自然科学研究科 大澤 朗

I Ap-4 非培養法基盤技術とグローバルスタンダード

東京農工大学工学部 松岡 英明

総合討論（基盤技術に関するショートトーク 2, 3件を含む）



会場

### 基礎講座…………… (13:15~13:55)

◇座長／奥田 舜治（財北里環境科学センター）

◇テーマ／カビの検査法

◇カビを知る（13:15~13:35）

◇演者／李 憲俊（衛生微生物研究センター）

◇カビ検査法の基本（13:35~13:55）

◇演者／小菅 句子（宮崎大学農学部）

### 微生物制御システム研究部会

### パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

#### だれでもできる HACCP と諸外国の動向

◆コーディネーター：遠藤 明彦（栄研器材株）・日置 祐一（花王株）

(1) 実践的—だれでもできる HACCP の取り組み

I Bp-1 テーマ：だれでもできる HACCP・その考え方

東海大学海洋学部 小沼 博隆

I Bp-2 HACCP 実行のための一般的衛生管理プログラム

花王株 C&S 事業部 丸田 誠一

I Bp-3 「音声記録システム」導入による衛生管理の簡便化

三洋電機株 田村 敏行

I Bp-4 「簡易ゾーニング」クリーンシステムの提案

クリフ株 豊田 直樹

I Bp-5 「人間工学的手法」を取り入れた衛生管理

和歌山大学システム工学部 山岡 俊樹

(2) 諸外国の HACCP 手法と衛生管理構築の考え方

I Bp-6 欧米・諸外国における HACCP 手法の構築と考え方

国立医薬品食品衛生研究所 山本 茂貴

I Bp-7 理想的な HACCP (ISO22000) ～

近畿大学農学部 米虫 節夫

## 5月26日(水)



イベント  
ホール  
会場

研究発表（ポスターセッション）……………（13：30～16：00）

○印 発表者

抗菌活性－天然物－（質疑応答）……………（14：30～15：30）

I Cp-1 糖質の細菌増殖抑制効果に浸透圧が影響するか

○神谷 和人・山中 真〔愛知県立看護大学〕

I Cp-2 ゲラニオールのラジカル反応を用いた難揮発化とその抗菌、防黴性

重富 康正・○坪井 和敏・横山 昌紀・山根 貴雄〔岡山理科大学大学院理学研究科化学専攻〕

I Cp-3 *Helicobacter pylori* の増殖を抑制する天然物質の検索とその評価法

岩原 正宜・○新川 紘理・高島 真秀・安野 由香・谷口 智穂・野村 善幸〔崇城大学工学部応用微生物工学科〕

I Cp-4 シマミミズ糞中の抗カビ物質の解析

○武村 瑞穂・河原 秀久・小幡 齊〔関西大学工学部生物工学科〕

I Cp-5 シトラールのラジカル反応を用いた難揮発化と、その抗菌、防黴性

○横山 昌紀・坪井 和敏・重富 康正・山根 貴雄〔岡山理科大学大学院理学研究科化学専攻〕

I Cp-6 虎杖由来新規抗真菌活性成分の単離及び特性解析

○佐藤 陽彦・小曾根郁子・齊藤美佳子・松岡 英明〔東京農工大学工学部生命工学科〕

I Cp-7 和羌活由来抗真菌活性成分の単離及び特性解析

○近藤 隆志・小曾根郁子・齊藤美佳子・松岡 英明〔東京農工大学工学部生命工学科〕

I Cp-8 ライフクシ由来抗真菌活性成分の単離、構造決定、及び特性解析

小野 千鶴・○小曾根郁子・齊藤美佳子・松岡 英明〔東京農工大学工学部生命工学科〕

### 抗菌活性－天然物・有機－

I Cp-9 香草茶含有成分の抗菌活性

○竹田 竜嗣・武田 航洋・松本 貞義・沢辺 昭義・米虫 節夫〔近畿大学農学部農芸化学科〕

I Cp-10 L-乳酸ナトリウムの抗菌効果の検討

○土肥 由樹・濱田 朝康・松本 貞義・沢辺 昭義・米虫 節夫〔近畿大学大学院農学研究科応用生命化学専攻〕

I Cp-11 食肉等の腐敗菌、*Lactococcus* 属細菌に対する天然抗菌剤の生育阻止効果

○高橋 沙織<sup>1</sup>・古川かおる<sup>1</sup>・勝股 理恵<sup>1</sup>・古部健太郎<sup>2</sup>・吉武 繁廣<sup>2</sup>・木内 幹<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>共立女子大学家政学部, <sup>2</sup>エーザイ㈱〕

I Cp-12 ジャム腐敗菌に対するヒドロキシメチルフルフラールの生育阻止効果

高橋 沙織<sup>1</sup>・大谷 莉里<sup>1</sup>・高谷 美穂<sup>1</sup>・勝股 理恵<sup>1</sup>・枳穀 豊<sup>2</sup>・○木内 幹<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>共立女子大学家政学部, <sup>2</sup>アヲハタ(㈱果実加工研究センター)〕

### 抗菌活性－無機－

I Cp-13 キラルなカンファン酸を配位子とする銀(I)-酸素結合錯体の合成、X線構造解析と抗菌活性

野宮 健司・○杉江 晶詳・力石 紀子〔神奈川大学理学部化学科〕

I Cp-14 直線2配位金(I)-トリフェニルホスフィン錯体のグラム陽性菌に対する抗菌活性と錯体の配位子交換性

野宮 健司・○原 昭博・山本 智士・桜井 朋弘〔神奈川大学理学部化学科〕

## 5月26日(水)

○印 発表者

- I Cp-15 チオセミカルバゾン三座配位子によるビスマス(III), アンチモン(III)錯体の合成, X線結晶構造および抗菌活性  
野宮 健司・○小野寺邦晶・力石 紀子・中野さおり・横山 正樹〔神奈川大学理学部化学科〕
- I Cp-16 炭素被覆型酸化カルシウム微粒子の調製と抗菌活性評価  
○澤井 淳<sup>1</sup>・山本 修<sup>2</sup> [<sup>1</sup>神奈川工科大学応用化学科, <sup>2</sup>秋田大学工学資源学部]
- I Cp-17 銀ナノ粒子を含有するポリウレタンの抗菌性  
○韓 東旭<sup>1</sup>・朴 鐘喆<sup>1</sup>・李 玖燮<sup>1</sup>・鶴沢 正和<sup>2</sup>・姜 奇完<sup>3</sup>・金 正洙<sup>3</sup>・李 東熙<sup>4</sup>・朴 奉柱<sup>4</sup>・相原 真紀<sup>4</sup>・高鳥 浩介<sup>4</sup> [<sup>1</sup>延世大学医学部, <sup>2</sup>(株)アプライドサイエンス, <sup>3</sup>Dongwon Medipia Co.,Ltd, <sup>4</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

### ■ 抗菌活性－作用機作－

- I Cp-18 防腐剤4種に対する防腐効果とエデト酸ナトリウムによる防腐効力増強について  
○杉森 英里・坂井小枝佳・大崎 幸彦〔小林製薬㈱研究開発管理部テクニカルセンター グループ〕
- I Cp-19 酵母に対するジグリセリン脂肪酸エステルの抗菌作用の特性解析  
島寄 愛子<sup>1</sup>・○土戸 哲明<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>関西大学HRC]
- I Cp-20 細菌のキトサン耐性変異株の取得と特性解析  
池崎 遊馬<sup>1</sup>・○土戸 哲明<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>関西大学HRC]
- I Cp-21 食塙ショックによる大腸菌の死滅機構  
林 純美<sup>1</sup>・藤岡 寛<sup>1</sup>・坂元 仁<sup>1, 2</sup>・○土戸 哲明<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>関西大学先端科学技術推進機構]

### ■ 殺菌・滅菌・除菌法－薬剤－

- I Cp-22 アルコールの殺菌効果と細胞毒性に関する  
○岩沢 篤郎・田口 和三・中村 良子〔昭和大学藤が丘病院臨床病理科〕
- I Cp-23 低水準消毒薬の殺菌力評価 AOAC法とヨーロッパ標準法の比較  
○秋山 茂・加藤 由実・砂川 美貴〔北里大学医療衛生学部〕

### ■ 殺菌・滅菌・除菌法－放射線－

- I Cp-24 放射線による殺滅菌線量評価のための薄層アラニン線量計の試作  
○閑口 正之・細渕 和成・榎本 一郎〔東京都立産業技術研究所〕
- I Cp-25 ISO規格の放射線滅菌線量設定での検定試験不合格の要因について  
○廣庭 隆行・山本 陽子・松島 昌子・越川富比古〔(株)日本アイソトープ協会 甲賀研究所〕
- I Cp-26 ドジメトリックリースシステム開発並びに線量測定に関する日常、定期バリデーションシステム開発について  
○山瀬 豊・山口 透・上野 浩二・佐々木陽祐〔日本電子照射サービス(株)〕
- I Cp-27 HEPAフィルターの電子線滅菌検討  
○堀江 達也<sup>1</sup>・山瀬 豊<sup>2</sup>・石塚美奈子<sup>2</sup>・佐々木陽祐<sup>2</sup> [<sup>1</sup>日本無機(株), <sup>2</sup>日本電子照射サービス(株)]
- I Cp-28 電子線照射における乾燥粉末食品・生薬充填層中の線量分布と殺菌効果  
○木村捷二郎<sup>1</sup>・石井 里枝<sup>1</sup>・佐々木智世<sup>1</sup>・野坂 昭世<sup>2</sup>・塩路 哲也<sup>2</sup>・西本 進<sup>2</sup>・武川 哲也<sup>3</sup>・赤土 雄美<sup>3</sup> [<sup>1</sup>大阪薬科大学, <sup>2</sup>日本電子照射サービス(株)関西センター, <sup>3</sup>原子燃料工業(株)NFI 照射サービス]

## 5月26日(水)

○印 発表者

### 殺菌・滅菌・除菌法－熱－

- I Cp-29 細菌胞子の水分活性と赤外放射体の波長が放射加熱による胞子の不活性化に及ぼす影響  
○濱中 大介・内野 敏剛・古瀬 直美・韓 文學・胡 文忠・田中俊一郎  
〔九州大学大学院生物資源環境科学府〕
- I Cp-30 初期水分が赤外線照射処理によるコムギ表在微生物の殺菌効果に及ぼす影響  
○井上 歩美・内野 敏剛・濱中 大介・川崎 浩平・故 文忠・田中俊一郎  
〔九州大学大学院生物資源環境科学府〕
- I Cp-31 フローサイトメトリー法による迅速殺菌・消毒効果判定法の検討  
○小田 康雅・山本 千景・宮本樹美代・小枝 徳晃・坂田 孝 [シスメック  
ス(株)]

### 殺菌・滅菌・除菌法

- I Cp-32 レーザープラズマ光源による殺菌効果の評価  
○宮野 泰征<sup>1, 2</sup>・村井 健介<sup>1</sup>・廣谷 恭三<sup>3</sup>・塙本 雅裕<sup>3</sup>・菊地 靖志<sup>1, 3</sup>・  
坂田 孝<sup>4</sup>・小田 康雅<sup>4</sup> [<sup>1</sup>産業総合技術研究所関西センター, <sup>2</sup>大阪大学  
大学院工学研究所, <sup>3</sup>大阪大学接合科学研究所, <sup>4</sup>シスメックス(株)]
- I Cp-33 小空間を対象としたホルムアルデヒド発生機能付分解処理装置の開発  
○工藤 勉<sup>1</sup>・海老根 猛<sup>1</sup>・品田 宜輝<sup>1</sup>・杉浦 彰彦<sup>2</sup>・永江 啓夫<sup>2</sup> [<sup>1</sup>㈱  
テクノ菱和, <sup>2</sup>㈱メルシャンクリンテック]
- I Cp-34 微生物及びウイルスの防除効果に及ぼす超微粒子強磁性フェライト  
○石橋新一郎<sup>1</sup>・佐藤 寿彦<sup>2</sup>・奥田 瞬治<sup>3</sup>・青木 正人<sup>3</sup>・菊野理津子<sup>3</sup>・曾我  
英久<sup>3</sup>・高瀬 昭三<sup>4</sup>・石橋 定己<sup>5</sup> [<sup>1</sup>東京工科大学, <sup>2</sup>前東京工科大学, <sup>3</sup>北  
里環境科学センター, <sup>4</sup>高瀬技術士事務所, <sup>5</sup>エコサイエンス]
- I Cp-35 低電圧電流を利用した海水の殺菌  
○朴 鐘喆<sup>1</sup>・李 玖燮<sup>1</sup>・韓 東旭<sup>1</sup>・鵜沢 正和<sup>2</sup>・李 東熙<sup>3</sup>・朴  
奉柱<sup>3</sup>・相原 真紀<sup>3</sup>・高鳥 浩介<sup>3</sup> [<sup>1</sup>延世大学医学部, <sup>2</sup>㈱アプライドサイエ  
ンス, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所]
- I Cp-36 枯草菌 *yjcC* 遺伝子の機能解析  
山村 聰子・高松 宏治・桑名利津子・○渡部 一仁 [摂南大学薬学部]



大会議室 パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

会場

#### 新規滅菌・殺菌方法の医療用品ならびに食品分野への応用

◆コーディネーター：新谷 英晴（国立医薬品食品衛生研究所）

- I Dp-1 プラズマ滅菌 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野 玉澤かほる
- I Dp-2 過酸化水素ガス滅菌 濵谷工業(株)微生物制御技術部 出口 統也・丸山真由美
- I Dp-3 光触媒滅菌 (株)光触媒研究所 加藤 薫一
- I Dp-4 光パルス滅菌・殺菌 プリマハム(株)基礎研究所 山中 洋之
- I Dp-5 ホルムアルデヒドガス酸化分解除去法 (株)テクノ菱和技術本部技術開発研究所 品田 宜輝  
総合討論

## 5月27日(木)

●印 発表者



大ホール 研究発表（口頭）

### 殺菌・滅菌・除菌法

座長 岩澤 篤郎〔昭和大学藤が丘病院〕

- 9:30 II Aa-1 界面活性剤添加弱酸性次亜塩素酸水の食材・手指洗浄殺菌への利用について  
○小野 朋子<sup>1</sup>・山下 光治<sup>1</sup>・三宅 真名<sup>1</sup>・河口 豊<sup>2</sup>・山本 誠一<sup>2</sup>・通山  
薰<sup>2</sup> [<sup>1</sup>株エイチ・エス・ピー, <sup>2</sup>川崎医科大学付属病院中央検査部]
- 9:45 II Aa-2 汎用洗剤中の各種界面活性剤によるウイルス不活性化効果について  
○高木 弘隆・篠原 克明・杉山 和良〔国立感染症研究所バイオセーフティ管  
理室〕
- 10:00 II Aa-3 ブロノポールによるニジマス卵の水カビ病防除試験について  
○大野 平祐<sup>1</sup>・畠井喜司雄<sup>1</sup>・桐生 透<sup>2</sup>・土田 奈々<sup>2</sup>・三浦 正之<sup>2</sup> [<sup>1</sup>日  
本獣医畜産大学魚病学教室, <sup>2</sup>山梨県水産技術センター忍野支所]
- 10:15 II Aa-4 ヨウ素を用いた新しい殺芽胞剤について  
○木田 中<sup>1</sup>・望月 靖<sup>1</sup>・田口 文章<sup>2</sup> [<sup>1</sup>厚生労働省新潟検疫所, <sup>2</sup>微生物  
管理機構]
- 座長 高橋 泰子〔筑波大学〕
- 10:30 II Aa-5 生薬原末の滅菌法としての銅アルコール処理法の微生物学的並びに理化学的評価  
○坂上 吉一・山崎 勝弘〔大阪府立公衆衛生研究所〕
- 10:45 II Aa-6 フェノキシエタノールのカビ細胞壁に対する作用  
○末國 智成・矢島 和美・福本 佳功・藤津 雅子・山本 信之〔ライオン株  
ハウスホールド第2研究所〕
- 11:00 II Aa-7 ビスフェノールAを用いない耐放射線性ポリサルファンについて  
新谷 英晴<sup>1</sup>・山瀬 豊<sup>2</sup>・山口 透<sup>2</sup> [<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>2</sup>日本  
電子照射サービス株]
- 座長 太田 利子〔相模女子大学〕
- 11:15 II Aa-8 カビによる乾麺の黒色化現象とオゾンによる防止技術の開発  
○内藤 茂三〔愛知県産業技術研究所食品工業技術センター〕
- 11:30 II Aa-9 表面環境の変動によるカビ防止  
○阿部 恵子〔環境生物学研究所〕
- 11:45 II Aa-10 循環式浴槽水に対する電解次亜水の殺菌効果  
○七尾真紀子<sup>1</sup>・山口 義夫<sup>1</sup>・成井 浩二<sup>2</sup>・野口 雅久<sup>2</sup>・笹津 備規<sup>2</sup> [<sup>1</sup>蛇  
の目ミシン工業株技術研究所, <sup>2</sup>東京薬科大学薬学部病原微生物学教室]

### 行政講演…………… (13:15~13:55)

◇座長／高鳥 浩介（国立医薬品食品衛生研究所）

◇テーマ／食品安全行政の動向

◇演者／道野 英司（厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課）



大ホール パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

### 食品衛生微生物トピックス

◆司会：丸山 務（(社)食品衛生協会）

高鳥 浩介（国立医薬品食品衛生研究所）

上田 成子（女子栄養大学栄養学部衛生学教室）

## 5月27日(木)

●印 発表者

### II Ap-1 食品、水を媒介とする食中毒の現状と予防対策

—特にカンピロバクター制御—

岩手大学農学部獣医微生物学教室 品川 邦汎

### II Ap-2 諸外国及び日本のBSEの現状と対策

東京大学大学院農学生命科学研究科 熊谷 進

### II Ap-3 ウイルス性食中毒とE型肝炎食中毒のその予防

東芝病院研究部 三代 俊治

### II Ap-4 ウイルス性食中毒の検査法

東京都健康安全研究センター微生物部研究ウイルス科 林 志直

総合討論



### 研究発表（口頭）

#### 環境微生物制御

——座長 李 憲俊〔衛生微生物研究センター〕——

9:30 II Ba-1 循環式浴槽水浄化装置を用いた濾過器内の高濃度次亜塩素逆洗浄によるレジオネラ除菌効果

○大畑 克彦<sup>1</sup>・鈴木 光彰<sup>1</sup>・倉重 英明<sup>1</sup>・下河原理江子<sup>2</sup>・泉山 信司<sup>2</sup>・八木田健司<sup>2</sup>・遠藤 卓郎<sup>2</sup>・江塚 安伸<sup>3</sup>・曾布川尚民<sup>3</sup>・杉山 寛治<sup>1</sup> [<sup>1</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>2</sup>国立感染症研究所, <sup>3</sup>大学産業㈱]

9:45 II Ba-2 洗濯機内のカビ汚染とその原因

○濱田 信夫〔大阪市立環境科学研究所〕

10:00 II Ba-3 洗濯機内の汚れとその対策

○濱田 信夫〔大阪市立環境科学研究所〕

——座長 関口 道子〔日本食品分析センター〕——

10:15 II Ba-4 家庭洗濯における衛生的問題点（その1）

○熊谷 善敏<sup>1</sup>・石田 佳樹<sup>1</sup>・島野 淳子<sup>1</sup>・檜山圭一郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク, <sup>2</sup>バイオシステム研究所]

10:30 II Ba-5 家庭洗濯における衛生的問題点（その2）

○檜山圭一郎<sup>1</sup>・熊谷 善敏<sup>2</sup>・石田 佳樹<sup>2</sup>・島野 淳子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>バイオシステム研究所, <sup>2</sup>プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク]

10:45 II Ba-6 家庭洗濯における衛生的問題点（その3）

○石田 佳樹<sup>1</sup>・熊谷 善敏<sup>1</sup>・平井 公一<sup>1</sup>・島野 淳子<sup>1</sup>・檜山圭一郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク, <sup>2</sup>バイオシステム研究所]

11:00 II Ba-7 寝室と寝具における真菌の動態

○藪根ちあき<sup>1</sup>・田中 辰明<sup>1</sup>・荒 勝俊<sup>2</sup>・小島みゆき<sup>3</sup>・相原真紀<sup>4</sup>・高鳥浩介<sup>4</sup> [<sup>1</sup>お茶の水女子大学, <sup>2</sup>花王㈱生物科学研究所, <sup>3</sup>花王生活文化研究所, <sup>4</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

——座長 藤川 浩〔東京都健康安全研究センター〕——

11:15 II Ba-8 酵素を用いた室内浮遊アレルゲン分解システムの開発

○田中 大輔<sup>1</sup>・中嶋 祐二<sup>2</sup>・小島 晋<sup>1</sup>・橋爪 克浩<sup>1</sup>・宮澤 賢一<sup>3</sup>・竹内直和<sup>4</sup>・安枝 浩<sup>5</sup> [<sup>1</sup>三菱重工業㈱技術本部名古屋研究所, <sup>2</sup>三菱重工業㈱技術本部先進技術研究センター, <sup>3</sup>三菱重工業㈱冷熱事業本部, <sup>4</sup>中菱エンジニアリング㈱, <sup>5</sup>国立相模原病院臨床研究センター]

## 5月27日(木)

●印 発表者

11:30 II Ba-9 市販精油の気体接触による真菌発育抑制効果

○柚本 玲<sup>1</sup>・今井 綾乃<sup>1</sup>・福永 陽<sup>1</sup>・田中 長明<sup>2</sup> [<sup>1</sup>お茶の水女子大学  
大学院, <sup>2</sup>お茶の水女子大学]

11:45 II Ba-10 香味野菜の気体接触による真菌発育抑制効果

○福永 陽<sup>1</sup>・今井 綾乃<sup>1</sup>・柚本 玲<sup>1</sup>・田中 長明<sup>2</sup> [<sup>1</sup>お茶の水女子大学  
大学院, <sup>2</sup>お茶の水女子大学]



小ホール 教育講演 ..... (13:15~13:55)

会場

◇座長／岩澤 篤郎 (昭和大学藤が丘病院)

◇テーマ／院内感染防止の現状

◇演者／高橋 泰子 (筑波大学社会医学系)

パネルディスカッション ..... (14:00~16:30)

### 水環境におけるレジオネラ属菌検査法の現状と将来

◆コーディネーター：山吉 孝雄 (大阪市立大学)  
古畠 勝則 (麻布大学)

II Bp-1 レジオネラ属菌の細菌学的特性

産業医科大学 宮本 比呂志

II Bp-2 レジオネラ属菌検査の現状と問題点

横浜市衛生研究所 荒井 桂子

II Bp-3 イムノクロマト法によるレジオネラ属菌の検出

(株)ビーエル 難波 靖治

II Bp-4 レジオネラ属菌遺伝子の検出

荏原化学(株) 安中 敏光

II Bp-5 レジオネラ属菌の対応と検査法の将来展望

麻布大学 古畠 勝則

総合討論



イベントホール 研究発表 (ポスターセッション) ..... (10:00~12:30)

会場

環境微生物 (生理・生態・動態) (質疑応答) ..... (11:00~12:00)

II Ca-1 ベンガル地域で分離されたナグビブリオの分子疫学的および病原学的研究

○平川 宣幸<sup>1</sup>・中川 知子<sup>1</sup>・Faruque SM<sup>2</sup>・Ramamurthy T<sup>3</sup>・Nair GB<sup>2</sup>・  
荒川 英二<sup>4</sup>・三好 伸一<sup>1</sup>・篠田 純男<sup>1</sup> [<sup>1</sup>岡山大学薬学部環境物質作用学,  
<sup>2</sup>バングラデシュ国際下痢性疾患研究センター, <sup>3</sup>インド国立コレラ及び腸管  
感染症研究所, <sup>4</sup>国立感染症研究所]

II Ca-2 ザンビア共和国首都近郊および山村地域の飲料水の水質について

○岡崎 貴世<sup>1</sup>・遠藤 千鶴<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>2</sup> [<sup>1</sup>四国大学生活科学部, <sup>2</sup>徳島大学  
工学部]

II Ca-3 水道水の微生物汚染

○豊島 哲<sup>1</sup>・小田 研二<sup>1</sup>・相田 恒一<sup>1</sup>・長野 洋子<sup>1</sup>・駒井 宣行<sup>1</sup>・神木  
照雄<sup>2</sup>・米虫 節夫<sup>3</sup> [<sup>1</sup>大研医器(株), <sup>2</sup>堺市立八田荘老人ホーム健康管理医,  
<sup>3</sup>近畿大学農学部]

## 5月27日(木)

●印 発表者

- II Ca-4 伊勢湾底泥における脱窒に関する研究  
森 靖史<sup>1</sup>・○中野 みよ<sup>2</sup>・木村 俊夫<sup>1</sup>・菅原 康<sup>1</sup> [<sup>1</sup>三重大学生物資源学部, <sup>2</sup>三重県産業支援センター]
- II Ca-5 家庭内生活環境（玄関・トイレ）における真菌分布変化  
○荒 勝俊<sup>1</sup>・相原 真紀<sup>2</sup>・小島みゆき<sup>3</sup>・都島 康彦<sup>3</sup>・川合 修次<sup>1</sup>・上田 伸男<sup>4</sup>・秋山 一男<sup>5</sup>・高島 浩介<sup>2</sup> [<sup>1</sup>花王株式会社生物科学研究所, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3</sup>花王生活文化研究所, <sup>4</sup>宇都宮大学教育学部, <sup>5</sup>国立相模原病院]
- II Ca-6 洗濯槽のカビ汚れについて  
○大谷 正彦<sup>1</sup>・高橋 健治<sup>1</sup>・足立 邦明<sup>1</sup>・李 憲俊<sup>2</sup> [<sup>1</sup>ライオン株式会社分析センター, <sup>2</sup>衛生微生物研究センター]
- II Ca-7 温泉施設の浴槽水などから分離された *Legionella pneumophila* のリボタイピングによる遺伝子型とその多様性  
○石井 嘉次<sup>1</sup>・川上 宏智<sup>2</sup>・人見 光一<sup>2</sup>・堀江 征司<sup>2</sup>・加藤郁之進<sup>2</sup> [<sup>1</sup>大阪市立環境科学研究所, <sup>2</sup>タカラバイオ株式会社]
- II Ca-8 冷却塔冷却水および温泉水などから分離された *Legionella pneumophila* serogroup1のリボタイピングとレジオネラ感染症のリスクの差  
○石井 嘉次<sup>1</sup>・川上 宏智<sup>2</sup>・人見 光一<sup>2</sup>・堀江 征司<sup>2</sup>・加藤郁之進<sup>2</sup> [<sup>1</sup>大阪市立環境科学研究所, <sup>2</sup>タカラバイオ株式会社]

### ■ 環境微生物制御－水系－

- II Ca-9 浴槽水のレジオネラおよび微生物汚染の迅速、定量検出法  
○杉山 寛治<sup>1</sup>・大畑 克彦<sup>1</sup>・鈴木 光彰<sup>1</sup>・徳山 千佳<sup>1</sup>・倉重 英明<sup>1</sup>・望月 剛<sup>2</sup>・難波 靖治<sup>2</sup> [<sup>1</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>2</sup>ビーエル株式会社]
- II Ca-10 循環式浴槽におけるレジオネラ属菌対策－配管内バイオフィルム除去－  
○藤井 明<sup>1</sup>・野々宮一男<sup>2</sup>・柚木 博<sup>2</sup>・小寺 徹<sup>3</sup>・中野 雅則<sup>3</sup>・須山 修治<sup>4</sup>・松田 和也<sup>4</sup> [<sup>1</sup>株式会社食科学研究センター, <sup>2</sup>堺市保健所, <sup>3</sup>株式会社愛知県薬剤師会, <sup>4</sup>ヘルスケミカル]
- II Ca-11 循環式浴槽におけるレジオネラの発生防止に関する検討  
○奥田 舜治<sup>1</sup>・菊野理津子<sup>1</sup>・菅谷ちえ美<sup>1</sup>・小澤 智子<sup>1</sup>・石橋新一郎<sup>2</sup>・関口 義弘<sup>3</sup> [<sup>1</sup>北里環境科学センター, <sup>2</sup>東京工科大学, <sup>3</sup>ユニオンプランニング]
- II Ca-12 モデル浴槽での光触媒殺菌及び銀イオン殺菌の効果  
○鈴木 光彰<sup>1</sup>・大畑 克彦<sup>1</sup>・倉重 英明<sup>1</sup>・江塚 安伸<sup>2</sup>・曾布川尚民<sup>2</sup>・杉山 寛治<sup>1</sup> [<sup>1</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>2</sup>大学産業株式会社]
- II Ca-13 冷却水系における化学洗浄方法の検討  
○三山 義輝 [荏原エンジニアリングサービス株式会社]
- II Ca-14 アルカリ性泉における電解水の除菌効果  
○鈴木 大輔・栗原 弘行・黒河 圭子 [三洋電機株式会社アメニティーソリューションズカンパニー]
- II Ca-15 R2A培地の医薬品製造用水中に存在する微生物検出性能の評価  
○久保山喜章・小坂 寛一・富田美恵子・大山 智子 [山之内製薬株式会社・焼津工場品質保証]

### ■ 環境微生物制御－室内・住環境等－

- II Ca-16 各種浴室汚れ成分の *Cladosporium* 資化度に関する検討  
○李 憲俊<sup>1</sup>・山岸 弘<sup>2</sup>・鈴木 右子<sup>2</sup>・岡野 知道<sup>2</sup>・山本 信之<sup>2</sup> [<sup>1</sup>衛生微生物研究センター, <sup>2</sup>ライオン株式会社・ハウスホールド第2研究所]

## 5月27日(木)

●印 発表者

- II Ca-17 ハウスダスト中の微生物の消長  
○小菅 旬子<sup>1</sup>・上杉 清香<sup>1</sup>・芳賀 猛<sup>1</sup>・後藤 義孝<sup>1</sup>・相原 真紀<sup>2</sup>・高鳥 浩介<sup>2</sup> [<sup>1</sup>宮崎大学農学部, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所]
- II Ca-18 飲料工場の環境微生物管理(2)  
○加藤 一郎・増田 三巖・沢村 信一 [㈱伊藤園品質管理部]
- II Ca-19 シリコンに侵入した *Cladosporium* の生残性  
○相原 真紀<sup>1</sup>・李 東熙<sup>1</sup>・朴 奉柱<sup>1</sup>・李 憲俊<sup>2</sup>・高鳥 浩介<sup>1</sup> [<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>2</sup>衛生微生物研究センター]

### ■ 環境微生物制御－生活環境・施設－

- II Ca-20 循環浴槽水に対する管理指標としての清浄度検査の応用  
○田栗 利紹<sup>1</sup>・山崎 省吾<sup>1</sup>・原 健志<sup>1</sup>・山口 明雄<sup>2</sup>・田中 暉子<sup>2</sup>・藤山 恵津子<sup>2</sup>・入江 賢治<sup>2</sup>・大串潤一郎<sup>2</sup>・寺崎 敬太<sup>2</sup>・入江 太<sup>2</sup>・佐々野恵美<sup>2</sup>・益田 宣弘<sup>1</sup> [<sup>1</sup>長崎県衛生公害研究所, <sup>2</sup>長崎県立保健所]

### ■ 食品衛生

- II Ca-21 ジェノパターン法による *Bacillus cereus* 嘔吐型食中毒菌の検出に関する研究  
○上田 成子<sup>1</sup>・鈴木 泉<sup>2</sup>・加藤 和夫<sup>2</sup>・土屋 正年<sup>3</sup>・桑原 祥浩<sup>1</sup> [<sup>1</sup>女子栄養大学衛生学教室, <sup>2</sup>㈱アドジーン, <sup>3</sup>ヤマト科学㈱]
- II Ca-22 芽野菜における腸管感染症菌の増殖・消長  
○上田 成子<sup>1</sup>・桑原 祥浩<sup>1</sup>・丸山 務<sup>2</sup> [<sup>1</sup>女子栄養大学衛生学教室, <sup>2</sup>㈳日本食品衛生協会]
- II Ca-23 高齢者向け配食弁当の衛生管理  
○和気 三男<sup>1</sup>・稻葉佳代子<sup>1</sup>・浅野 勉<sup>1</sup>・金子 精一<sup>1</sup>・杉山みち子<sup>1</sup>・中村 丁次<sup>1</sup>・佐藤 善博<sup>2</sup> [<sup>1</sup>神奈川県立保健福祉大学, <sup>2</sup>神奈川県衛生研究所]
- II Ca-24 損傷菌を考慮したサラダの大腸菌群数測定法について  
○金子 精一<sup>1</sup>・和気 三男<sup>1</sup>・稻葉佳代子<sup>1</sup>・鈴木 和雄<sup>1</sup>・浅野 勉<sup>1</sup>・中村 丁次<sup>1</sup>・高橋 正弘<sup>2</sup> [<sup>1</sup>神奈川県立保健福祉大学, <sup>2</sup>神奈川県平塚保健福祉事務所]
- II Ca-25 食中毒事件情報処理システムの再構築  
○高橋 正弘<sup>1</sup>・白勢 一行<sup>1</sup>・稻葉佳代子<sup>2</sup>・横山 公通<sup>2</sup>・浅野 勉<sup>2</sup>・金子 精一<sup>2</sup>・中村 丁次<sup>2</sup>・佐藤 善博<sup>3</sup> [<sup>1</sup>神奈川県平塚保健福祉事務所, <sup>2</sup>神奈川県立保健福祉大学, <sup>3</sup>神奈川県衛生研究所]
- II Ca-26 タンパク質汚れに対する次亜塩素酸ナトリウムの洗浄効果  
○浦野 博水・福崎 智司 [岡山県工業技術センター]
- II Ca-27 ステンレス鋼の洗浄性に及ぼす加熱処理、硝酸処理の影響とオゾン処理による洗浄性の改善  
○高橋 和宏・福崎 智司 [岡山県工業技術センター]
- II Ca-28 爪ブラシの細菌汚染状況と管理方法の検討  
○木岡 紀子<sup>1</sup>・橋本 和宣<sup>1</sup>・高本 一夫<sup>2</sup>・古田 太郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>サラヤ㈱食品衛生本部衛生技術推進室, <sup>2</sup>サラヤ㈱バイオケミカル研究所]
- II Ca-29 食品取扱い施設における目視調査と簡易検査の有用性  
○阿久津朋子<sup>1</sup>・森田 和矢<sup>2</sup>・高本 一夫<sup>3</sup>・古田 太郎<sup>3</sup> [<sup>1</sup>サラヤ㈱横浜営業所食品衛生インストラクター, <sup>2</sup>サラヤ㈱食品衛生本部衛生技術推進室, <sup>3</sup>サラヤ㈱バイオケミカル研究所]

## 5月27日(木)

○印 発表者

- II Ca-30 ノロウィルスの代替として *Felime calicivirus* を用いた手洗いの除去効果の検討  
○峯村 佑介・橋本 和宣・梶谷 康一・古田 太郎 [サラヤ(株)バイオケミカル  
研究所]  
II Ca-31 ノロウィルスの代替として *Felime calicivirus* を用いた機械・器具の洗浄方法の  
検討  
○橋本 和宣・峯村 佑介・梶谷 康一・古田 太郎 [サラヤ(株)バイオケミカル  
研究所]

### 院内感染防止

- II Ca-32 病院環境管理に対する新しい試み（6）－清掃現場事例からCDCガイドライン  
などを考察する－  
○小野 優<sup>1</sup>・大谷 勇作<sup>2</sup>・松本 忠男<sup>2</sup> [松下ファシリティマネジメント(株),  
<sup>2</sup>(株)プラナ]  
II Ca-33 強酸性電解水手洗いの連続施行による除菌効果と皮膚への影響  
○山本 恭子<sup>1</sup>・鵜飼 和浩<sup>1</sup>・尾形 美沙<sup>1</sup>・小塙 美紀<sup>1</sup>・桑本 志保<sup>2</sup> [<sup>1</sup>兵  
庫県立看護大学, <sup>2</sup>公立学校共済組合近畿中央病院]  
II Ca-34 エタノール添加塩化ベンザルコニウム液の糸状菌に対する効果  
○和田 英己・梶浦 工・高橋 敦子・戸枝 恵子・伊藤 健治 [吉田製薬(株)]  
II Ca-35 老人ホーム入所者のMRSA保菌状況（-3-）  
○久保真利子・名護 博 [瀬戸内短期大学食物栄養学科]



- 研究発表（ポスターセッション）…………… (13:30～16:00)  
方法論－測定法－（質疑応答）…………… (14:30～15:30)

- II Cp-1 生薬に付着する真菌の実態（2）  
○樋口 寛子<sup>1</sup>・小此木 明<sup>1</sup>・清水袈裟光<sup>2</sup>・吉田賢三郎<sup>1</sup> [<sup>1</sup>カネボウ(株)漢方ヘ  
ルスケア研究所, <sup>2</sup>カネボウ(株)高岡工場]  
II Cp-2 食品からの生菌数測定キット「3MペトリフィルムACプレート」による24時間判  
定  
○淺本 和徳・松好 祐子・宮本 寛子・岡本 一成・寺本 忠司・今井 一人  
[株]ファルコライフサイエンス検査部検査1課]  
II Cp-3 蛍光染色フィルタ法を利用した糸状菌の検出  
○島北 寛仁<sup>1</sup>・牧瀬 智之<sup>1</sup>・寺山 晶法<sup>1</sup>・田代 義和<sup>1</sup>・齊藤美佳子<sup>2</sup>・松岡  
英明<sup>2</sup> [<sup>1</sup>松下エコシステムズ(株)バイオセンシング事業プロジェクト, <sup>2</sup>東京農  
工大学工学部生命工学科]  
II Cp-4 微生物迅速測定器バイオプローラの有用性の検討  
○米虫 節夫<sup>1</sup>・濱田 朝康<sup>1</sup>・土肥 由樹<sup>1</sup>・桑島 央臣<sup>1</sup>・八村 尚武<sup>1</sup>・沢辺  
昭義<sup>1</sup>・松本 貞義<sup>1</sup>・田代 義和<sup>2</sup>・島北 寛仁<sup>2</sup> [<sup>1</sup>近畿大学農学部農芸化学  
科生物環境学研究室, <sup>2</sup>松下エコシステムズ(株)]  
II Cp-5 顕微鏡視野適合型サンプリングプレートを用いた全菌数計数システム  
○寺尾 詩織・小曾根郁子・齊藤美佳子・松岡 英明 [東京農工大学工学部生命  
工学科]  
II Cp-6 全自動微生物測定装置を用いた酵母の物理的ストレスに対する膜損傷の解析  
○古田 雅一<sup>1</sup>・塙本 育子<sup>2</sup>・前田 泰昭<sup>2</sup>・坂田 孝<sup>3</sup>・小田 康雅<sup>3</sup> [<sup>1</sup>大  
阪府立大学先端科学研究所, <sup>2</sup>大阪府立大学大学院工学研究科, <sup>3</sup>シスマック  
ス(株)]

## 5月27日(木)

●印 発表者

- II Cp-7 热量测定法による超音波および塩素殺菌の定量・定性評価  
○塚本 育子<sup>1</sup>・古田 雅一<sup>2</sup>・前田 泰昭<sup>1</sup> [<sup>1</sup>大阪府立大学大学院工学研究科,  
<sup>2</sup>大阪府立大学先端科学研究所]
- II Cp-8 おろし金を用いたホモジエナライズ法による生食野菜消毒効果の測定  
○美祢 弘子・松下とも代・小場 美穂 [川崎医療福祉大学臨床栄養学科]
- II Cp-9 塩素による *Legionella pneumophila* の核酸分解に関する調査検討  
井上 浩章・○野田 晃子・縣 邦雄 [アクアス(株)つくば総合研究所]

### 方法論－検査法－

- II Cp-10 環境水のレジオネラ属菌検査に用いる酸処理用緩衝液の検討  
○井上 浩章・猿渡 雄司・岩澤 智幸・縣 邦雄 [アクアス(株)つくば総合研究所]
- II Cp-11 環境水からのレジオネラ属菌検出方法の比較検討  
○枝川亜希子・肥塚 利江・足立 伸一・田中 栄次・土井 均 [大阪府立公衆衛生研究所生活環境部環境水質課]
- II Cp-12 分裂能を有するレジオネラ属菌検出方法の検討  
石松 維世<sup>1</sup>・○野末 裕子<sup>1</sup>・保利 一<sup>1</sup>・宮本比呂志<sup>2</sup> [<sup>1</sup>産業医科大学産業保健学部第1環境管理学, <sup>2</sup>産業医科大学医学部微生物学]
- II Cp-13 ICAN法と金コロイドを用いたクロマトストリップ展開法による *Legionella* 属菌の検出と *Legionella pneumophila* の同定  
○山本 純子<sup>1</sup>・中筋 愛<sup>1</sup>・向井 博之<sup>1</sup>・日野 文嗣<sup>1</sup>・浅田起代蔵<sup>1</sup>・加藤 郁之進<sup>1</sup>・石井 営次<sup>2</sup> [<sup>1</sup>タカラバイオ(株), <sup>2</sup>大阪市立環境科学研究所]
- II Cp-14 サイクリングプローブ法を用いたリアルタイムPCRによる *Legionella* 属の迅速検出と *Legionella pneumophila* の迅速同定法  
○中筋 愛<sup>1</sup>・山本 純子<sup>1</sup>・向井 博之<sup>1</sup>・浅田起代蔵<sup>1</sup>・加藤郁之進<sup>1</sup>・石井 営次<sup>2</sup> [<sup>1</sup>タカラバイオ(株), <sup>2</sup>大阪市立環境科学研究所]
- II Cp-15 LAMP法, PCR法による浴槽水レジオネラ属菌の迅速検査に関する調査研究  
○安中 敏光<sup>1</sup>・小島 祐<sup>1</sup>・池戸 正成<sup>1</sup>・渡 一<sup>1</sup>・縣 邦雄<sup>2</sup>・井上 浩章<sup>2</sup>・野田 晃子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>栄研化学(株)生物化学研究所, <sup>2</sup>アクアス(株)つくば総合研究所]
- II Cp-16 上水中の大腸菌検査のための新しい特定酵素基質培地の開発  
○小高 秀正・垂塚 貞宣・寺村 哉・水落 慎吾 [日水製薬(株)]
- II Cp-17 一般生菌検出用新規蛍光アミノ酸の開発  
○日野 正浩・小曾根郁子・齊藤美佳子・松岡 英明 [東京農工大学工学部生命工学科]

### 方法論－評価法・エンドトキシン他－

- II Cp-18 抗菌剤の継続暴露による抵抗性評価  
○李 東熙<sup>1</sup>・相原 真紀<sup>1</sup>・朴 奉柱<sup>1</sup>・朴 鐘喆<sup>2</sup>・高鳥 浩介<sup>1</sup> [<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>2</sup>延世大学医学部]
- II Cp-19 多糖染色による Biofilm 除去剤の効力評価法  
○久村 隆二・松本 融・田尻 大治・中村 滋 [オフテクス研究所]
- II Cp-20 焼成コレマタイトに対する防藻評価  
大河内正一<sup>1</sup>・狩野 文雄<sup>2</sup>・○佐藤 亜紀<sup>1</sup>・首藤 祐樹<sup>1</sup>・守吉 佑介<sup>1</sup> [<sup>1</sup>法政大学工学部物質化学科, <sup>2</sup>東京都健康安全研究センター]

## 5月27日(木)

●印 発表者

- II Cp-21 センシメディアを用いた保存効力試験の省力化・迅速化検討  
○泉川 洋亮<sup>1</sup>・高橋 健治<sup>1</sup>・足立 邦明<sup>1</sup>・木村 麻乃<sup>2</sup> [<sup>1</sup>ライオン(株)研究技術本部分析センター, <sup>2</sup>ライオン(株)薬品事業本部薬品研究所]
- II Cp-22 *Escherichia coli* 変異株を用いた蛍光グルコース(2-NBDG)の取り込みの分子機構の解析  
○中原 慎二<sup>1</sup>・小曾根郁子<sup>1</sup>・斎藤美佳子<sup>1</sup>・Knut Jahreis<sup>2</sup>・松岡 英明<sup>1</sup>  
[<sup>1</sup>東京農工大学工学部生命工学科, <sup>2</sup>Universität Osnabrück]
- II Cp-23 木炭が床下環境に与える影響  
○阿部 恵子<sup>1</sup>・大釜 敏正<sup>2</sup>・立本 英機<sup>3</sup> [<sup>1</sup>環境生物学研究所, <sup>2</sup>千葉大学環境健康フィールド科学センター, <sup>3</sup>千葉大学工学部]
- II Cp-24 医療用具のバイオバーデン測定方法の妥当性と微生物管理  
○山口 透・山瀬 豊・谷貝 明美 [日本電子照射サービス(株)]
- II Cp-25 電子線によるエンドトキシン不活性化(湿熱, シリコーン油併用効果)  
○山口 透・山瀬 豊 [日本電子照射サービス(株)]
- II Cp-26 走査型電子顕微鏡の生物試料作製における自動脱水装置の試作  
○勝井 則明・喜多 英二 [奈良県立医科大学細菌学教室]

### 微生物利用

- II Cp-27 ノニルフェノール分解菌の分解特性  
○澤井 淳・西村慎太郎・高木 茜・菊地 幹夫 [神奈川工科大学応用化学科]
- II Cp-28 油分分解能を持つ微生物の性状  
焼山 理<sup>1</sup>・○中野 みよ<sup>2</sup>・木村 俊夫<sup>1</sup>・菅原 庸<sup>1</sup> [<sup>1</sup>三重大学生物資源学部, <sup>2</sup>(財)三重県産業支援センター]
- II Cp-29 内湾における底質改善のための有用微生物系担体の構築  
○中野 みよ<sup>1</sup>・木村 俊夫<sup>2</sup>・菅原 庸<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(財)三重県産業支援センター, <sup>2</sup>三重大学生物資源学部]
- II Cp-30 ジクロロメタン分解菌 *Ralstonia metallidurans* PD11株の分解特性及びバイオリアクターへの応用  
○柏原 稔<sup>1</sup>・三宅智津子<sup>2</sup>・三好 伸一<sup>2</sup>・井勝 久喜<sup>3</sup>・篠田 純男<sup>2</sup> [<sup>1</sup>岡山大学薬学部, <sup>2</sup>岡山大学大学院自然科学研究科, <sup>3</sup>岡山大学環境管理センター]
- II Cp-31 1,3-dichloro-2-propanol 分解菌 *Arthrobacter* sp. PY1 株の分解特性  
○藤原えり子<sup>1</sup>・米谷 理沙<sup>1</sup>・井勝 久喜<sup>2</sup>・三好 伸一<sup>1</sup>・篠田 純男<sup>1</sup> [<sup>1</sup>岡山大学大学院自然科学研究科, <sup>2</sup>岡山大学環境管理センター]
- II Cp-32 *Aspergillus awamori* を用いた醤油粕からの有用物質の生産  
○河原 秀久<sup>1, 2</sup>・藤田 大郎<sup>1</sup>・清水 星児<sup>1</sup>・小幡 斎<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>関西大学食品廃棄物再生ユニット]
- II Cp-33 有機性廃棄物を利用した微生物による水素発酵とその特徴  
○惣田 昱夫<sup>1</sup>・渡辺 久典<sup>1</sup>・佐藤 茂夫<sup>2</sup> [<sup>1</sup>神奈川県環境科学センター, <sup>2</sup>日本工業大学]

### 微生物による劣化・汚損

- II Cp-34 シリコンシーラントでのPhomaの発育  
○李 憲俊<sup>1</sup>・相原 真紀<sup>2</sup>・高鳥 浩介<sup>2</sup> [<sup>1</sup>衛生微生物研究センター, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

## 5月27日(木)

●印 発表者

### II Cp-35 キトサンフィルムの抗菌性

○中島 照夫<sup>1</sup>・坂上 吉一<sup>2</sup> [<sup>1</sup>近畿大学資源再生研究所, <sup>2</sup>大阪府立公衆衛生研究所]



### 研究発表 (口頭) 食品衛生

座長 宮原美知子〔国立医薬品食品衛生研究所〕

#### 9:30 II Da-1 大量調理施設から採取された黄色ブドウ球菌の遺伝子多型解析による伝播実態調査

○岸本 満<sup>1</sup>・森田妃美子<sup>1</sup>・光武 亜莉<sup>1</sup>・大谷美都里<sup>1</sup>・樫尾 一<sup>1</sup>・日置祐一<sup>2</sup>・岡野 哲也<sup>2</sup>・小沼 博隆<sup>3</sup>・高見澤一裕<sup>4</sup>・春日 文子<sup>5</sup> [<sup>1</sup>名古屋栄養専門学校, <sup>2</sup>花王㈱, <sup>3</sup>東海大学, <sup>4</sup>岐阜大学, <sup>5</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

#### 9:45 II Da-2 腸炎ビブリオの増殖と死滅に及ぼす糖加熱生成物の影響

○米山 直紀<sup>1</sup>・工藤由起子<sup>2</sup>・熊谷 進<sup>3</sup> [<sup>1</sup>東京大学農学部, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3</sup>東京大学大学院農学生命科学研究科]

#### 10:00 II Da-3 嘔吐型セレウス菌の検出法

○前島 秀樹<sup>1</sup>・仲野 茂<sup>1</sup>・松村 敦<sup>1</sup>・大野 克利<sup>1</sup>・上田 成子<sup>2</sup>・桑原祥浩<sup>2</sup>・山田 敏広<sup>1</sup> [<sup>1</sup>日清食品㈱, <sup>2</sup>女子栄養大学衛生学]

座長 日佐 和夫〔㈱ビー・エム・エル〕

#### 10:15 II Da-4 新ロジスティックモデルの改良: 黄色ブドウ球菌増殖への適用

○藤川 浩・和宇慶朝昭・甲斐 明美・諸角 聖〔東京都健康安全研究センター微生物部食品微生物研究科〕

#### 10:30 II Da-5 四種食中毒起因菌の食品からの一斉検出法

○宮原美知子〔国立医薬品食品衛生研究所〕

#### 10:45 II Da-6 食品微生物検査におけるパルス式ホモナイザー「パルシファイサー」の性能評価

○斎藤 陽<sup>1</sup>・阿部 吉邦<sup>1</sup>・宮原美知子<sup>2</sup>, 小沼 博隆<sup>3</sup>・倉田 浩<sup>1</sup> [<sup>1</sup>㈱GSIクレオス, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3</sup>東海大学]

### 抗菌活性

座長 浅賀 良雄〔㈱資生堂〕

#### 11:00 II Da-7 キトサンの抗菌作用機構の検討

○久保 泰一・飯塚 豊子・滝口 泰之・山口 達明〔千葉工業大学工学部工業化学専攻有機資源化学研究室〕

#### 11:15 II Da-8 シャクヤクとボタンの花・葉の抗菌作用

○生貝 初〔鈴鹿工業高等専門学校生物応用化学科〕

#### 11:30 II Da-9 不飽和およびヒドロキシ脂肪酸の抗菌活性

○虎石 和樹・岸本 憲明・藤田藤樹夫〔近畿大学大学院農学研究科〕

#### 11:45 II Da-10 ホスホニウム塩基含有ポリエステルのアクリル酸グラフト共重合体の合成と抗菌性

○小長谷重次<sup>1</sup>・大橋 英人<sup>1</sup>・早川 聰<sup>1</sup>・石原 英昭<sup>2</sup>・金沢 昭彦<sup>3</sup>・遠藤剛<sup>3</sup> [<sup>1</sup>東洋紡績㈱, <sup>2</sup>京都工芸繊維大学, <sup>3</sup>山形大学工学部]

座長 五十部誠一郎〔(独)食品総合研究所〕

#### 13:00 II Dp-1 ホスホニウム塩基含有ポリエステルの合成と抗菌性

○小長谷重次<sup>1</sup>・大橋 英人<sup>1</sup>・早川 聰<sup>1</sup>・石原 英昭<sup>2</sup>・金沢 昭彦<sup>3</sup>・遠藤剛<sup>3</sup> [<sup>1</sup>東洋紡績㈱, <sup>2</sup>京都工芸繊維大学, <sup>3</sup>山形大学工学部]

#### 13:15 II Dp-2 新規gemini型第四アンモニウム塩系殺菌剤の合成とその抗菌活性

○白井 昭博・川端サヤカ・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕

## 5月27日(木)

●印 発表者

- 13:30 II Dp-3 新規ハイブリッド型第四アンモニウム塩の合成とその抗菌活性  
○白井 昭博・片岡 大也・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 13:45 II Dp-4 新規化合物4,4'-(1,8-Dioxyoctamethylene)bis(1-alkylpyridinium halide)sの合成とその殺菌活性  
○戸原 忠男・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 
- 座長 鴻巣 正幸〔三愛石油(株)〕
- 14:00 II Dp-5 アミノ酸関連化合物の抗菌活性  
○高野 三郎〔文教大学教育学部〕
- 14:15 II Dp-6 銀担持抗菌アクリル繊維の抗菌メカニズムの解析  
幸坂 葵<sup>1</sup>・○渡辺 裕子<sup>1</sup>・前田 拓也<sup>1</sup>・中 秀雄<sup>2</sup>・高麗 寛紀<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>徳島大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>日本エクスラン工業(株)〕
- 14:30 II Dp-7 ポリリジンの抗菌メカニズムの解説  
○唐木 真理<sup>1</sup>・前田 拓也<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>1</sup>・山中 一也<sup>2</sup>・西田 守<sup>2</sup>・福士 英明<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>徳島大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>チッソ(株)〕
- 14:45 II Dp-8 ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の細胞破壊作用とOmpEの関連性  
○住友 倫子・長宗 秀明・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 
- 座長 篠 治男〔元東京都立工業技術センター〕
- 15:00 II Dp-9 ベプチド系抗菌物質の殺菌機構  
○野々下理絵・小林菜穂子・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 15:15 II Dp-10 ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の殺菌メカニズム  
○山口 文子・住友 倫子・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 15:30 II Dp-11 セラチアの殺菌消毒剤耐性化に関する検討  
○前田 拓也・吉田あゆみ・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕

### 微生物による劣化・汚損

- 
- 座長 富岡 敏一〔松下電器産業(株)〕
- 15:45 II Dp-12 ホソバヤマジソの溶剤の検討  
○玉置 和美<sup>1</sup>・小林 智紀<sup>1</sup>・堀内 良雄<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>日本衛生センター, <sup>2</sup>新中村化学工業(株)〕

### 方法論

- 16:00 II Dp-13 抗菌試験におけるGaAsウェハの標準物質としての可能性評価  
○今井 茂雄<sup>1</sup>・八尾 秀樹<sup>2</sup>・杉本 茂<sup>3</sup>〔<sup>1</sup>INAX, <sup>2</sup>住友電気工業(株), <sup>3</sup>日本食品分析センター〕